

第2回栄養管理研修会

(管理栄養士・栄養士)

令和7年11月18日(火)

岡山県医師会館 4階 401会議室

Zoom ミーティングによるオンライン

[午前]

○講演

演題 『ひとりひとりの「おいしい」からはじめる栄養支援
— 味覚・口腔衛生と患者ジャーニーをつなぐ

個別化栄養を考える — 』

講師 広島大学大学院医科学研究科 客員准教授

堤 理 恵 先生

[午後]

○講演

演題 『人類の進化と塩、そしてリン』

講師 香川大学医学部長／医学部薬理学 教授

西 山 成 先生

第2回栄養管理研修会（管理栄養士・栄養士）のアンケート集計（令和7年11月18日）

（ 43病院49名出席・46名回答 ）

1. 講演『ひとりひとりの「おいしい」からはじめる栄養支援

－ 味覚・口腔衛生と患者ジャーニーをつなぐ個別化栄養を考える － 』

【講師 広島大学大学院医科学研究科 客員准教授 堤 理 恵 先生】

A. a. よく理解できた b. 理解できた c. 理解できなかった

a	b	c
30	16	

B. 感想があれば一言。

- ・先生の話の伺いどれだけ計算された食事を提供しても食べていただければ患者の為にならないという話が響いた。患者の負担にならない食事計画が大事で寄り添っていったらと考えさせられた
- ・味覚障害の今まで知識をアップデートでき、勉強になった
- ・人間が一生に食べる食事回数は思ったより少なく、1食1食の食事を大切にしたいと思う
- ・味覚障害の患者と接する中で悩むことが多いが、大変学びになった
- ・味覚障害の原因について学べたので、明日からの業務に活かそう
- ・味覚障害に対しての食事の工夫や患者家族に寄り添った栄養サポートの大切さを学べ、栄養管理や栄養指導業務に活かしていきたいと感じた
- ・おいしさは個人によって感じ方が違うため、患者としっかり向き合うこと、そして家族にも寄り添うことが大切だと感じた
- ・味覚の話をもっと具体的に聞くことができ大変勉強になった。多くの臨床へのヒントをいただいた
- ・味覚と食事摂取量という最も身近な分野の理解が深まった。今後患者の理解や行動を促す手助けができたらと思っている
- ・どんなものであれば食べられるか、当院でできる対応をすべて試したがうまくいかないことが多くあるが、味覚障害が原因であればもっと幅を広げることが必要であると分かった。今後は家族の方からの協力をお願いすることも一つ検討していきたいと思う
- ・ケモ患者への栄養指導の際は、丁寧な聞き取りを行い、本人だけでなくご家族の助けにもなるような指導を行いたいと思った
- ・ヒトが“おいしい”と感じるまでに様々な臓器がどんなメカニズムで関係しているのか。1つの栄養素でヒトは生かされていると感じた
- ・においと味が大切だということがよく理解できた

- ・学ばせていただいたことを今後患者の一人一人に合わせて考えられるよう、患者に寄り添えるようにしたいと思った。ありがとうございました
- ・入院中の患者の嗜好調査等で参考になった
- ・病院等で栄養指導の経験を踏まえて、研究している内容、新しいことをわかりやすく教えてもらえた
- ・新しい発見もあり、大変勉強になった
- ・今後患者に話をする知識の幅が広がった。
- ・参加された方々も日々試行錯誤されており、知識のみならず、心構えのとしても初心に帰ることができた
- ・食欲低下している患者への対応について勉強になった
- ・食欲不振の方の食事調整でいつも必要な栄養量が摂れるように食事内容を調整してしまっていた。今回の講演を聞いてから、患者の気持ちを第一に考え、一口でも食べられたことが素晴らしいことを評価してあげることが大切だなと思った
- ・亜鉛欠乏により身体に影響が出てくることが分かった。味を感じない人にはうま味の活用を行うなど分かった

2. 講演『 人類の進化と塩、そしてリン 』

【講師 香川大学医学部長／医学部薬理学 教授 西山 成 先生】

- A. a. よく理解できた b. 理解できた c. 理解できなかった

a	b	c
29	17	

- B. 感想があれば一言。

- ・リンについて、もっと勉強しようと思った
- ・リンと塩分の取りすぎに気を付けなければならないことが分かった。少し難しかった。
- ・リンの摂り過ぎで老化が進むことや、塩野摂り方の注意も知らなかったことがあり、とても勉強になった。ありがとうございました
- ・糖質、塩、リンの摂りすぎが身体に及ぼす影響や新しい概念を学べ、大変勉強になった
- ・塩とリンについて興味深い内容で勉強になった。リンについても注意していきます
- ・リンに関する栄養指導は腎臓病や骨粗しょう症患者に向けたものに限定していましたが、今後リンに関する栄養指導の幅を広げていかなければならないと感じた
- ・普段リンについてあまり深く考えていなかったが今回の講義を受けてリンが恐ろしい事を知った。栄養指導を行う際にリンについてのお話をしていこうと思った。
- ・塩とリンを摂り過ぎる事で体への影響についての話を詳しく教えていただいてよかった。
- ・リンを摂り過ぎることで体が高齢化することも驚いた

- ・塩分、リンの摂取に関し、気を付けていかなければならないと感じた
- ・毎日身体に取り入れている塩、リンだが様々な闇が隠されていると感じた。栄養指導の際にも、本日学んだことをしっかり生かしていきたいと思う
- ・習慣的に食べている食品が添加物を多く使ってないか、患者に気づいてもらえるよう、指導していきます。
- ・食事から摂取した塩分は汗や尿として排泄されるんだとなんとなく教科書通りに考えていた。今回の講演で皮膚に塩がたまると聞いて、だから汗としても排出されているんだとすごく納得した。すごく興味深い内容だった
- ・生活環境がちがう低栄養、疾患に応じた指導はなかなか大変。リスクは伝えど、患者理解までは得るまでも大変。
- ・何でもほどほどに、が大切だと感じた。栄養指導に活かしたい。
- ・改めて、成分表示を確認しながら、食品選びをする事の重要性がわかった
- ・NaCl、Kの見方が分かった
- ・新しい話が聞けて、勉強になった
- ・スライドが見やすく、話が面白く、分かりやすかった。内容が壮大で研究がスケール幅広く、夏眠という言葉を知った
- ・とてもわかりやすい表現をしてくださり、よく理解できた
- ・分かりやすい話でよく理解できた
- ・出会った疑問や気づきを大切にし、時には声に出し、先生方の知識に頼ることをしていきたいと感じた
- ・栄養指導に役立てることが出来そうな内容で良かった
- ・夏眠についてももう少しわかりやすく教えてほしかった
- ・イルカの研究の話がとても興味深かった。塩だけでなくリンにも注意する
- ・後半のリンによるイルカの腎臓の研究は、初めて聞く話でとても勉強になった

3. 今回のハイブリッド形式の研修会はいかがでしたか？ 参加された感想やご意見を、ぜひお聞かせ下さい。

- ・会場に行くことができなかったが、Zoomでもスムーズに問題なく研修に参加できて、学ぶことができたのでよかった
- ・会場へ行きたかったが管理栄養士が一人の為に行けなかった。Zoomは聞きやすかった
- ・会場に行くまでの時間が必要なく、職場で業務の合間に研修に参加できることは大変有難い
- ・現地に行かなくても受けることができたので助かった。電波も悪くなく聞き取りやすかったのでよかった
- ・とても参加しやすい。空き時間を利用して仕事ができるから
- ・オンラインで聞けるのでとてもありがたい
- ・本日は貴重な研修会に参加させていただき、ありがとうございました。オンライン形式での開催は場所を選ばずに参加できるため大変助かった。時間も丁度良く集中して受講できた。研修内容は大変勉強になるもので、今後の業務に直結する知識や視点を得るこ

とができた。学んだことを活かしていきたいと思う。ありがとうございました

- ・スムーズに進められた
- ・会場のほうが集中できる
- ・会場は集中できるし、オンラインは遠方でも参加でき良いと思った
- ・風邪など感染症が多い時期は、よいと思う
- ・調整はしていても当日1名体制での業務だった。都度病院業務をさせていただくことができ、病院に迷惑をかけず、自分の学習もさせていただき、明日への闘志がわいている
- ・参加しやすく良かった
- ・オンラインで受講したが、音声も問題なく聞き取れてよかった
- ・オンラインだと質問はしづらいが、移動の負担等もなく参加しやすく助かる
- ・ZOOMでの参加ができたので良かった
- ・ハイブリッド形式であると日程調整しやすく、参加しやすいため助かる

4. 今後、研修を受けたい講師名とその内容。

- ・今回、新しい視点からで大変よかった
- ・後進育成や病棟配置についてなど、講師名はわかりません
- ・女子栄養大学教授 武見ゆかり先生 超加工食品について
- ・食事形態の今後、コードどう変わっていく？
- ・ブラッシュアップしたいので、幅広く研修の機会を与えていただければと思う
- ・食欲不振への対応、支援等を具体的に学びたい（嚥下困難含め）
- ・肝疾患がある方へ食事指導の注意点

管理栄養士	栄養士	その他
44名	1名	1名

〔経験年数〕

1年未満	1
1年～4年11カ月	10
5年～9年11カ月	10
10年～14年11カ月	6
15年～19年11カ月	2
20年～24年11カ月	4
25年～29年11カ月	3
30年～	8
未記入	2